

[TPN粉剤]

農林水産省登録 第21328号

性状: 類白色粉末 45 μ m以下

毒性: 普通物

STダコニール粉剤

危険物: -

有効年限: 4年

包装: 3kg \times 8

有効成分: TPN (PRTR・1種).....4.0%



ダコニールは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標

こちらのバーコードをスマートフォン等で読み取るとi-農カサイトに掲載されている本剤の新しい情報がご覧になれます。また、詳しい読み取り方・最新情報については11頁をご覧ください。

[適用と使用方法]

作物名	適用病害名	10アール当り 使用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
すいか	炭疽病	5kg	3日前	5回	散布
きゅうり	べと病・炭疽病	3~4kg	前日	本剤: 8回 TPN: #1	
トマト	葉かび病	3kg		本剤: 4回 TPN: #2	
稲 (箱育苗)	苗立枯病 (リゾープス菌)	育苗箱(30 \times 60 \times 3cm 使用土壌約5 ℓ) 1箱当り 15~20g	は種前	本剤: 1回 TPN: 2回	育苗箱土壌に均一に混和する

#1: 10回 (土壌灌注は2回、散布及び常温煙霧及びくん煙及びエアゾル剤の噴射は合計8回)

#2: 6回 (土壌灌注は2回、散布及びくん煙及びエアゾル剤の噴射は合計4回)



効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 本剤を稲の苗立枯病の防除に使用する場合は、次の事項に留意する。
 - リゾープス菌による苗立枯病には有効であるが、フザリウム菌、その他による苗立枯病には効果が劣るので注意する。
 - 本剤はは種前に土壌とよく混和して使用するが、処理時期はは種時に近いほど有効であるので、できるだけは種5日以内に使用する。



安全使用上の注意



- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 誤食に注意。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせる。使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受ける。
- 眼に入らないように注意。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。(刺激性)
- 皮ふに付着しないよう注意。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とす。(刺激性)
- 夏期高温時の使用をさける。
- 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。また粉末を吸い込んだり、浴びたりしないように注意し、作業後は直ちに身体を洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさける。
- 水産動物(魚類)に影響を及ぼすので、本剤を使用した苗は養魚田に移植しない。
- 移植後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意する。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しない

(2019年12月18日現在の内容) 住友化学の農業支援サイト:i 農力<https://www.i-nouryoku.com/>

いよう注意。

- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。
- 12 頁記載の注意事項、(1)、(2)、(3)、(4)－E も合わせてお読み下さい。